

平成 20 年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	指導	題名	アスパラガス数品種の岩手県における年内どり伏せ込み促成栽培適性			
[要約] 岩手県におけるアスパラガスの年内どり伏せ込み促成栽培に適している品種は、早期に掘取り可能で年内収量が高い「ウェルカム」である。「スーパーウェルカム」は低温要求量は少ないものの収量が低い。「バイトルダッシュ」は年内収量が高いが根株の充実が遅く、低温要求量もやや多い。「バイトル」と「グリーントワー」は低温要求量が多いため、年内どりには適していない。						
キーワード	アスパラガス	伏せ込み栽培	品種	技術部園芸研究室		

1 背景とねらい

アスパラガスの伏せ込み促成栽培は年々栽培面積が増加しており、主力品種は「ウェルカム」であるが、現地では「ウェルカム」以外の品種の導入も見られている。本県の伏せ込み促成栽培は、年内どりを目標としていることから、早期に根株が充実し低温要求量が少ない品種が求められる。そこで、現地での導入が考えられる数品種について、岩手県における年内どり伏せ込み促成栽培への適性を検討した。

2 成果の内容

- (1) 「ウェルカム」と「スーパーウェルカム」は、早期に根株重が増加する傾向にあった(図1、図2)。貯蔵根の Brix 糖度は 11 月中旬頃まで増加傾向にあり、「ウェルカム」と「スーパーウェルカム」、「グリーントワー」が高い傾向にあった(図3)。
- (2) 年内収量は、「ウェルカム」と「バイトルダッシュ」が高い傾向にあり、総収量は、「スーパーウェルカム」がやや低かった(図4、5)。
- (3) 5 以下の低温要求量は、「ウェルカム」と「スーパーウェルカム」が最も少なく、「バイトルダッシュ」は中程度。また、「バイトル」および「グリーントワー」は多い(図4)。
- (4) 以上のことから、岩手県におけるアスパラガス年内どり伏せ込み促成栽培に適している品種は「ウェルカム」である。

各品種の伏せ込み促成栽培に関連する特性

品種	根株充実 速度	根Brix糖度	低温 要求量	総収量	年内収量	総合評価
ウェルカム	早	高	少	高	高	
スーパーウェルカム	早	中	少	中	中	
バイトル	遅	低	多	高	中	
バイトルダッシュ	遅	低	中	高	中～高	
グリーントワー	遅	高	多	高	中	

3 成果活用上の留意事項

- (1) 試験における Brix 値は、株を水洗する前に根の土をよく拭いてから計測したものである。
- (2) 収穫は茎長 23cm で行い、茎頂部の曲がりは考慮せず商品茎は 1 本 5g 以上のものとした。
- (3) 気温はアメダス地点(北上)の毎正時の値を用いた。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

県内全域・農業普及員

(2) 期待する活用効果

現地で品種選定を行う際の参考とする。

5 当該事項に係る試験研究課題

(H17-40) 早期秋冷気象を活かしたアスパラガス促成栽培技術の確立 [H17～19、国庫委託]

(1000) 休眠特性の解明と年内初冬どり作型の開発

6 研究担当者

山口貴之

7 参考資料・文献

- (1) 山田・及川(2006)：アスパラガス伏せ込み促成栽培における秋冷気象と若茎の生育の関係 園学雑.75(別2)：258
- (2) 小泉ら(2003)：アスパラガス促成栽培における若茎の生育に及ぼす品種，低温遭遇量，株養成年数および性別の影響 園学研.1(3)：205-208
- (3) 山口ら(2008)：根株養成期間の違いが伏せこみ栽培のアスパラガス萌芽に与える影響. 園学研. 7別1：156
- (4) 山口・及川(2008)：品種の違いがアスパラガス伏せ込み栽培の萌芽に与える影響. 園学研. 7別2：205

試験成績の概要(具体的なデータ)

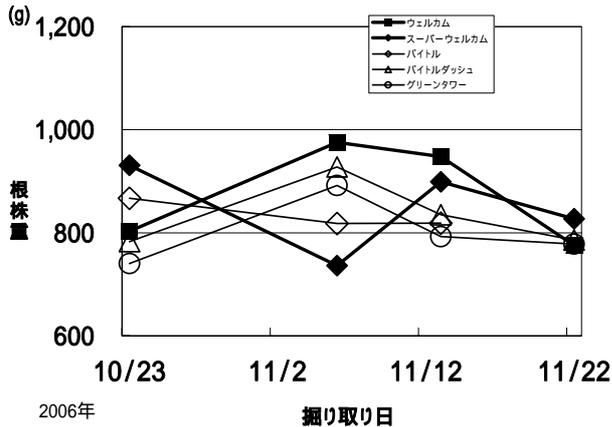


図1 掘り取り時期が根株の重量に与える影響 (2006)

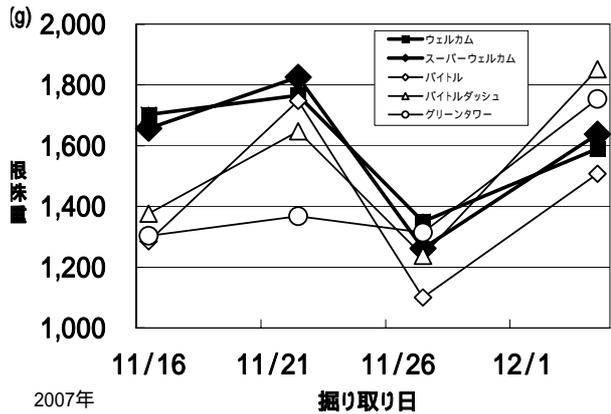


図2 掘り取り時期が根株の重量に与える影響 (2007)

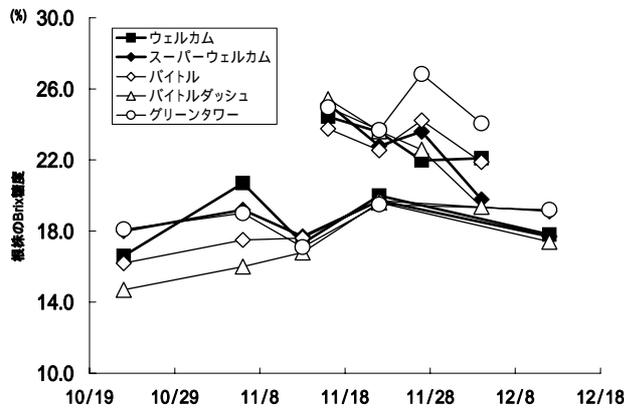


図3 掘り取り時期が根株のBrix濃度に与える影響 (2006,2007)

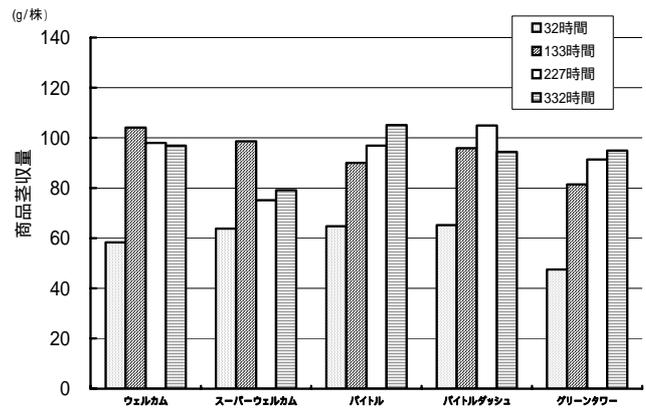


図4 低温遭遇時間の違いが商品茎収量に与える影響(2007)

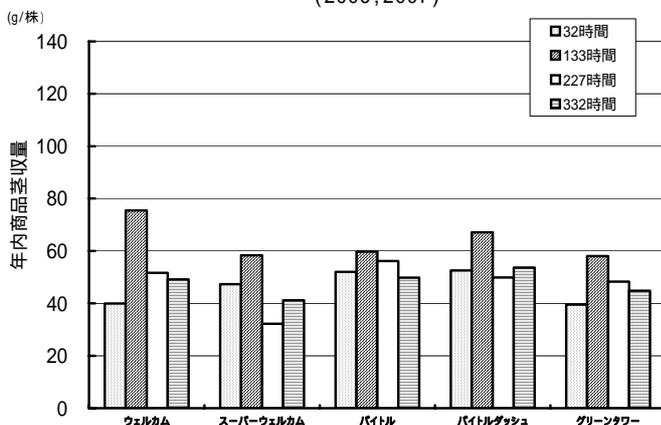


図5 低温遭遇時間の違いが年内商品茎収量に与える影響(2007)